

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	6	快適で暮らしやすいまち			
取組方針	1	生活の基盤が整ったまちをつくろう			
取組分野	1	土地利用			
施策主管部局	都市建設部				
担当課	道路河川課		都市計画課		

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
市街化区域の面積割合	33.8%	33.9%	33.9%	34%	34%	34%	34%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 計画的な土地利用の推進

昨年度実施結果	課題
福谷大沢地区において、市街化区域編入等の都市計画の変更等に向けた検討を行った。	福谷北地区において住居系土地利用の検討を行う必要がある。

(2) まちづくり土地利用条例による開発などの誘導

昨年度実施結果	課題
条例に基づく開発計画書の提出が26件あり、このうち助言・勧告を行った件数は0件でした。また、協議後開発計画書の提出が21件あり、このうち中止・変更等の命令をした件数は0件でした。	特に無し

(3) 地籍調査事業の推進

昨年度実施結果	課題
土地の正しい位置や形状などの調査を行い、土地所有者間で確定した境界杭等を測量して地籍図及び地籍簿を作成し、愛知県知事の認証を受け、法務局備付けの地図と登記事項の修正を行いました。	事業は着実に進んでいるが、全く手を付けられていない地区がある。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	地域の特性を生かし、バランスのとれた計画的な土地利用を引き続き推進していく。

行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度	
基本目標	6	快適で暮らしやすいまち			
取組方針	1	生活の基盤が整ったまちをつくろう			
取組分野	2	河川			
施策主管部局	都市建設部				
担当課	道路河川課				

1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
準用河川の改修率	58.8%	59.6%	59.8%	60.7%	61.6%	62.5%	63.5%

2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

(1) 準用河川の整備

昨年度実施結果	課題
茶屋川において、災害に強い治水事業として河川の整備を進めている。	毎年少しずつしか整備が進められていない。

(2) 雨水流出抑制対策の実施

昨年度実施結果	課題
三好中島地区計画・地区施設整備事業における第三調整池の整備を開始した。	令和7(2025)年度で事業完了見込み。

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	災害に強い治水対策を図るため、準用河川の整備を推進する。

# 行政評価シート

評価年度	令和7(2025)年度		事業実施年度	令和6(2024)年度
基本目標	6	快適で暮らしやすいまち		
取組方針	1	生活の基盤が整ったまちをつくろう		
取組分野	3	下水道		
施策主管部局	都市建設部			
担当課	生活環境課			

## 1. 目標指標(PLAN)

指標名	R4 現状値	R5 実績	R6 実績	R7 目標	R8 目標	R9 目標	R10 最終目標
水洗化率	93.6%	93.7%	93.8%	93.8%	93.8%	93.9%	93.9%

## 2. 主な取組の評価(DO・CHECK)

### (1) 下水道などの汚水処理の普及

昨年度実施結果	課題
蒔生山田地区の施設の引継ぎ及び福田池下地区の下水道処理を開始し下水道の普及に繋げた	新たに下水道管などの汚水処理施設を設置するための予算の確保が課題となっている

### (2) 下水道などへの接続による水洗化の促進

昨年度実施結果	課題
接続調査の実施にあわせて、未接続宅に対して下水道接続による水洗化を促した	未接続者への接続促進の効率的な方法がないこと

### (3) 広域化・共同化の促進

昨年度実施結果	課題
公共下水道へ切り替えるための基本設計及び実施設計を行った 広域化に伴い廃止となる処理場の財産処分について関係機関と協議を行った	財産処分に伴う協議が難航している 工事の際に支障となる水道などの占用物件との調整が必要

### (4) 下水道施設の適正な維持管理

昨年度実施結果	課題
施設の維持管理に関する委託と定期的な設備の更新及び修繕工事及び管路包括業務により管路の定期清掃と調査を実施した	施設全体の老朽化が進行しており、大型機器の更新が必要となってきている

### (5) 雨水の浸水被害防止・軽減対策

昨年度実施結果	課題
西一色地区の浸水対策事業のため基本計画の策定及び河川管理者との事前の協議を行った	西一色地区の浸水対策事業に必要な用地の確保などの地元調整及び愛知県が実施を予定している境川の堤防を締め切る工事との施工時期や構造の調整

昨年度実施結果	課題

昨年度実施結果	課題

## 3. 結果と今後の方向性(ACTION)

進捗状況 (S:躍進中、A:予定通り、B:遅れ気味)	今後の方向性
A	汚水処理の普及、接続推進により下水道の利用を促進し、農業集落排水施設やコミュニティプラント施設を公共下水道への接続などにより、広域化・共同化を推進し効率的な経営を目指し、ストックマネジメント計画に基づき適正な維持管理をおこなっていく